

令和2年度事業計画

2020年9月4日
地域 DMT 推進委員会

・これまでの協会認定 DTh 派遣による対面型 DMT 助成と合わせ、

**オンライン形式の DMT、
ハイブリッド型（対面型とオンライン形式混合型） DMT にも助成する。**

・対面型 DMT に対する新たな工夫やオンライン形式の DMT に関する情報、実施体験を重ねる年とし、できるだけ申請者の意向を尊重しつつ、DMT の場が安全に成立するように努力する。

1) 本年度の助成経過予定

2020年~9月末：地域で安全な DMT 体験をめざし、新たな枠組や助成制度に関する意見募集

ご意見は 地域 DMT 推進委員会 chiiki@jadta.org までお寄せください。

10月末：ご意見をもとに、委員会で申請要領を最終確定します。

詳細は HP などに掲載しますので見てください！！

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 募集 11月~2021年（令和3年）2月末・ 助成審査 ~3月末・ DMT 実施期間 4月半ば~第30回大会前日（理事会開催時間前まで） |
|--|

2) 対面型、ハイブリッド型には従来通り 5万円、オンライン形式 DMT に 2万円をめどに助成する。

助成後ワークショップが開催されなかった場合、返金を求める。

3) 今年度の助成金申請要領変更のポイント：

- ・ 方法について、対面/ Web/ ハイブリッドの別を記入する。
- ・ 審査の簡便化に向けて、必要に応じ Zoom での申請者-委員面談を行う。

・ 必要に応じ、委員会と派遣セラピストとのコミュニケーションに Zoom を利用する。

・ コ・リーダー（Web システム管理者を含む）など協力者の有無と経費については申請者の裁量に任せる。

・ 助成事業の企画に際して、倫理規定（協会 HP <https://jadta.org/association/overview/> からダウンロード可能）を遵守する。オンライン・ハイブリッド形式のための倫理規定も第29回全国学術研究大会に伴うネットリテラシー（<https://c29.jadta.org/wp-content/uploads/2020/08/c29-proceeding.pdf>）に準拠する。

- ・ JADTA 会員と非会員の参加費には差をつけても構わない（会員割引を可能とする）。
- ・ 審査は 1 期にまとめて令和 3 年 3 月中に行う。

* 以下は昨年度に改訂済みです。

- ・ 企画事業の主催者は申請者とする。
- ・ 地域住民の DMT 体験を主目的とする企画に助成する。



以上